

ニュースレターQ

天保8年(1837年)創業 / 第200号(2024年3月1日発行)

スギウラ株式会社

〒370-0006 群馬県高崎市問屋町 2-2-8

【HP】 <http://www.kamisugiura.co.jp/>

【TEL】 027-361-5808 (代)

【FAX】 027-361-1272

【MAIL】 water@kamisugiura.co.jp

【X (旧 Twitter)】 @sugiura_maruq

今月の用紙：シェルluckN ツインスノー 90K

弊社の『ニュースレターQ』が創刊以来今号をもって 200 号を数えることとなりました。2007 年 7 月以来 16 年余りが経ちましたが、これほど長く続けられようとは夢にも思いませんでした。これもひとえに、お客様方皆様のご支援ご愛顧の賜物と心より感謝申し上げますとともに、篤く御礼申し上げます。

当初は印刷会社様や紙器会社様を対象としたA4 裏表 2 ページの簡単なものでしたが、2010 年 5 月 1 日号 (第 35 号) からは紙おむつやティッシュ、トイレトペーパー、ペーパータオルなどの家庭紙のお客様向けの内容も加わって、A3 二つ折り 4 ページにボリュームアップしました。そして 2021 年 6 月 1 日号 (第 167 号) からは判型を現在の三つ折り 6 ページとし、用紙も「紙屋なのだから」と毎号趣向を凝らした紙を使用するようになりました。あるアンケートによると紙に興味や関心を持ってくださっている人は 20 数%で、70%以上の方が無関心とのことです。小紙のコンテンツがほんのわずかでもお客様のお役に立てれば嬉しいのですが、それだけでなく、月替わりの用紙そのものに対して、「紙ってこんなにいろいろあるものなのか」「紙って手に取ってみると気持ちいいものだなあ」と思っていたらこんな嬉しいことはありません。

これからも 300 号 400 号を目指して、お客様の心と私どもの心を繋ぐ大切なツールとしてずっと続けて参りたいと存じます。どうぞ末永く『ニュースレターQ』を可愛がってくださいませようお願い申し上げます。

代表取締役社長 杉浦幸男

スギウラの歩み

200号発行を記念してスギウラがどのようにして今日まで至ったのかを簡単に振り返ることにしました。皆様はいつ頃から弊社をご存じでしたか。

1837年
現在の高崎市通町で
「福田屋新七」として創業

ほどなく
現在の高崎市田町に移転



1960年
新社屋完成

1967年
高崎市問屋町 2-3-10
へ移転



1984年10月
高崎市問屋町 2-2-8
へ移転（※現在地）



隣接地 990 m²
を購入

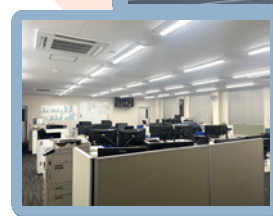


1947年9月
「株式会社 杉浦新七商店」
設立

大人用紙おむつ
の取扱いを開始



1992年1月
「スギウラ株式会社」に
社名を変更



2022年
新事務所完成・移転
（同敷地内）



1992年7月
社長に杉浦幸男
が就任

1993年
新倉庫一棟完成



2016年4月
ウォーターサーバー
（water*net）事業を開始



2022年12月
デイサービス
（コンパスウォーク）事業を開始



いかがだったでしょうか。このように振り返ることができますのも一重に皆様のお陰です。今後とも小紙並びに弊社をどうぞ宜しくお願い申し上げます。（真）

2015年7月
「ペーパーショウ in 群馬」
開催
※以降2年に1回開催



1999年9月
自動ラック倉庫完成

2007年7月
ニュースターQ創刊

2023年1月
新自動ラック倉庫完成



歴代ニュースレター

一面でも記載しました通り、弊社「ニュースレターQ」は発行から17年、時にリニューアルを重ね発行して参りました。限られたスペースの中ではございますが、歴代ニュースレターを振り返ると共に現在のスタイルになってから使用した用紙一覧をまとめてみました。(真)

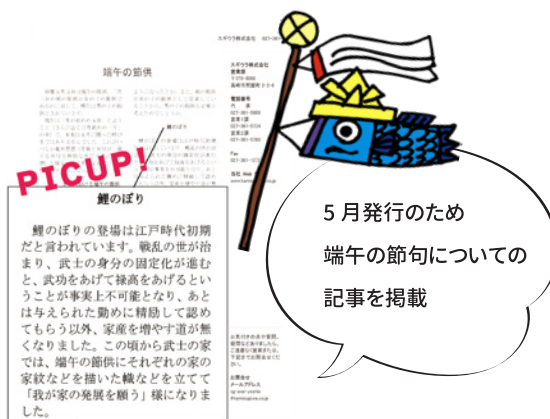
第1号 2007年7月発行

A4 サイズ表裏2ページで、印刷会社様・紙器会社様向けとあって印刷用紙のキャンペーンや紙の豆知識などを記載しておりました。現在は200色あるTANTですが、当時は152色だったと記載してあり、懐かしくなると同時に名前の通りカラーバリエーションが豊富な紙だと改めて感じます。



第35号 2010年5月発行

初のリニューアル号です。商品情報以外にも時事ネタなど様々な情報をお届け出来るようA3二つ折り4ページになりました。紙は第1号から読みやすさを重視し「三菱クリームエレガ」を使用しており、長らくこのスタイルで発行して参りました。



第167号 2021年6月発行

現在のスタイルになりました。思い切って形も変えてみよう！という意見が社内でも出たことをきっかけに変形サイズでの発行となりました。このスタイルになってから気が付けば約3年。使用する紙も含め、これからは様々な情報をお届けできるよう社員一同、努めて参ります。



167号以降に使用してきた紙の一覧

S金菱 / 色上質 (水・レモン・うすだいたい・若草・藤・りんどう・オレンジ・桃) / グッピーラップ (ピンク) / しこくてんれい (つき・さくら) / 東海クラフト / タント L-50・T-62・N-60・M-53 / ソフトウーペJ (プレーンホワイト) / 淡クリームキンマリ / 更紙 / OK プリンス上質 / 里紙 (あさぎ・もみじ) / ポルカ (バナナ) / かぐや (満月) / 玉しきみずたま (白) / モフル (バニラ) / OK ミュースコットン (もえぎ) / アトモス (ブルー) / OK サンドカラー (にんじん) / ファーストヴィンテージ (スカーレット) / スタードリーム -FS (ナイトブルー) / OK シナプス / デュークブラウン (ベージュ) / サイタン (グリーン) / ことぶき (うすき) / シェルルックN (ツインスノー)

() 内は色名